

家庭ごみ分別とごみ処理手数料の市民還元に関するアンケート調査を行いました

市では、平成20年6月に10種13分別と指定ごみ袋の有料化を柱とする「新ごみ減量制度」を開始し、ごみ量は約3割削減され、リサイクル率も政令市で第2位まで上昇しました(平成24年度実績)。

この間、市民の皆さまのごみに関する意識も大きく変化してきたと思います。新制度開始後6年目となる今年、アンケート調査によりごみ減量やリサイクル、指定ごみ袋有料化財源の活用に関する市民意識を把握し、今後の運用などを検討する基礎資料を作成することにしました。

調査結果については、新ごみ減量制度が多くの方に理解されており、ごみの減量や分別の促進につながっているものの、ごみ処理手数料の使途などの周知が十分でないといった課題も明らかになりました。

以下にその調査結果の一部を紹介します。

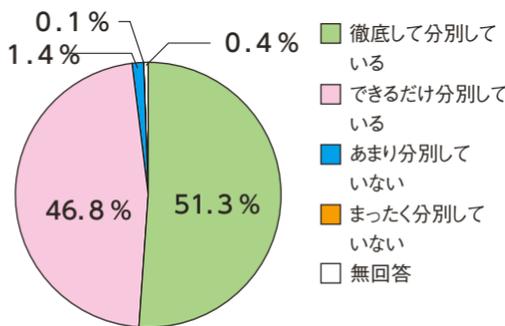
調査の概要

調査対象：市内在住の20歳以上の市民4,000人
 調査期間：平成26年6月2日～6月13日
 調査方法：郵送(調査票の配布・回収とも)
 回収状況：有効回収1,970件(有効回収率49.3%)

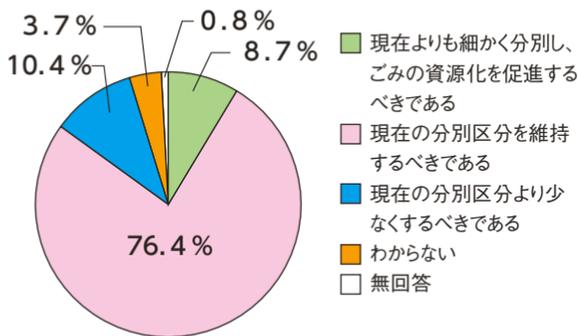
調査報告書及びごみ処理手数料の使途など、詳しくはホームページをご覧ください
http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/gomi/gomi_recycl/kateigomiyuuryouka.html



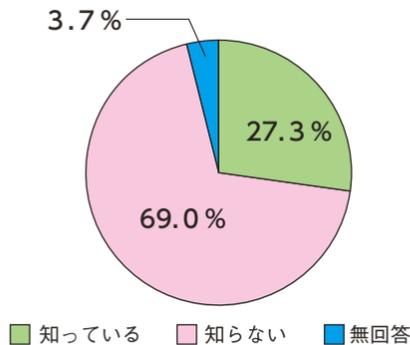
あなたの分別の取組状況について最も近いと思われるのは、次のどれにあたりますか？



これからの分別制度についてあなたの考えに最も近いと思われるのは、次のどれにあたりますか？



新潟市では、家庭ごみの有料化による収入を3つの分野(下枠説明参照)の事業に市民還元していますが、このことをあなたは知っていますか？



燃やすごみなどの指定袋の手数料収入は、指定袋の作成費を引いて、3つの分野(資源循環型社会促進策、地球温暖化対策、地域コミュニティ活動の振興)に活用されています。具体的には、自治会・町内会が行う古紙回収への報償費、ごみ集積場の設置補助、サイチョプレス等啓発・広報費、地域の防犯灯(LED灯)設置補助などで、市民還元事業として活用されています。



～家庭用生ごみ処理機の購入費補助制度～ 生ごみ減らしてごみ減量!

「燃やすごみ」(一部地域は普通ごみ)の約41.7%が生ごみで、最も高い割合を占めています(平成24年度ごみ組成調査)。市では生ごみを堆肥にする処理器などの購入費を補助しています。購入を検討している方は、事前にお問い合わせ下さい。
 問：廃棄物対策課 ☎025-226-1403

対象容器	補助金額
電動生ごみ処理機 ・乾燥型 ・分解型 ・ハイブリッド型 ※ディスポーザータイプ、流し台据付型は対象になりません。 購入後、6年を経過した場合は再び補助が受けられます。	本体購入金額の2分の1(千円未満切り捨て)で、上限2万円
EMポカシ容器 容器が15ℓ以上で、密閉できるふたや液肥を抜くコックがあるもの※1年間で1世帯2基まで	本体購入金額の2分の1(百円未満切り捨て)で、上限3千円
コンポスト容器 容器が50ℓ以上で、臭いや雨水などを防ぐふたがあるもの ※1年間で1世帯1基まで	



11月には生ごみ減量の講座が開催されるのよ! 詳しくは今後の市報にいがたをチェックしてね!



サイチョと学ぼう! ごみ・リサイクル

市では未就学児や小学校低学年児童を対象にした出前授業を行っています。ごみ減量推進キャラクター「サイチョ」とその家族が登場するDVDアニメを見た後、サイチョと職員による確認クイズを行い、ごみやリサイクルについて楽しく学ぶことができます。

また、3R[リデュース(ごみの減量)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用)]の大切さについても分かりやすく説明します。希望する幼稚園、保育園、小学校や10人以上の親子連れのグループなどに職員が訪問する出前授業を行いますので、ぜひお申し込みください。

また、サイチョと森の仲間たちによるごみ・リサイクル学習絵本「これってゴミなの?」も作成しました。DVDアニメや絵本は市の図書館に設置するとともに、市内の園・小学校にも配布しています。ホームページからも見ることができますのでご覧ください。

【ごみ・リサイクル学習ホームページ】
http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/gomi/keihatsu/kankobutsu/gomi_education.html

申込み・お問い合わせは廃棄物対策課まで
 ☎025-226-1391



QRコード



ごみ・リサイクル学習絵本「これってゴミなの?」

出前授業の様子(松の実保育園)

余熱利用施設紹介 — アクアパークにいがた —

アクアパークにいがたは、隣接する新田清掃センター焼却施設の余熱を有効利用した温浴施設です。焼却施設では、ごみを燃やしたときの熱で高温高压の水蒸気を発生させて発電を行っていますが、当館は、発電した電力の一部と水蒸気(館内冷暖房と水のあたため用)の供給を受けています。各種プール、お風呂にサウナ、メニュー豊富なレストランなど、魅力がいっぱいです。季節に関係なく、一年中楽しめますので、是非ご利用ください。



流れるプール、気泡・噴流プール、幼児用プール、ミストサウナ、屋外ジャグジーなど



天然温泉さながらの入浴気分を満喫できる屋内人工温泉風呂(サウナもあります)



太極拳、フラダンス、ヨガなど各種健康教室を実施しています。(教室参加費1回600円)



ワンコインで入館できます!

新潟市みらい健康センター
アクアパークにいがた
 〒950-2123 新潟市西区笠木 3629 番地1 Tel.025-264-6400

入館料 大人(中学生以上)500円(税込)
 子ども(3歳から小学生)250円(税込)

営業時間 10時～22時(休館日 毎週水曜日)

新潟西バイパス新通ICより車で3分
 JR越後線内野駅下車、タクシー5分
www.aquapark-niigata.jp